



工作作業標準書		ウイング、緩作動不良修理方法				サービス課	
管理番号	M108-S	機種	大型ウイング(ウイング全般)				
関連Q看板		区分					
作成年月	2009年5月15日	工程					
No	写真またはイメージ図、注意事項・ポイント	作業内容及び必要工具				記号	
4		<p>ユニットを確認下さい。 大型の場合、大体右側のWB間かOH部にあります。</p> 					
5		<p>ユニットのカバーを外してください。(ボルトを手で回す。) 外すと、メインSwがあり、ランプがグリーンに光っています。 近影(矢印箇所)</p> 					
6	 <p>ボールペンなどの先がやや尖った物を用意</p>	<p>ボールペンなどで白いSWを押してください。 するとグリーンランプが消えて、上のランプが赤色に変わります。</p>					
△1		△2					
符号	年月日	符号	年月日	記事			

工作作業標準書		ウイング、緩作動不良修理方法				サービス課	
管理番号	M108-S	機種	大型ウイング(ウイング全般)				
関連Q看板		区分					
作成年月	2009年5月15日	工程					
No	写真またはイメージ図、注意事項・ポイント	作業内容及び必要工具				記号	
7	 <p>注:必ずSWから手を離さずに途中でやめないで下さい。 もし離したら、最初からやり直して下さい。</p>	<p>(左右どちらでも良いです。)ウイングのSWの「上」を押してください。一度押したら、途中でやめずに全開するまであげて下さい。モーターの回転音を聞きながら押してください。自動で停止します。停止したらSWから手を離してください。</p> 				Q	
8	 <p>注:必ずSWから手を離さずに途中でやめないで下さい。 もし離したら、最初からやり直して下さい。</p>	<p>次にウイングのSW「下」を押してください。「上」と同様に一度押したら、途中でやめずに全開するまでさげて下さい。モーターの回転音を聞きながら押してください。自動で停止します。停止したらSWから手を離してください。</p> 				Q	
9	 <p>注:必ずSWから手を離さずに途中でやめないで下さい。 もし離したら、最初からやり直して下さい。</p>	<p>7・8とは逆の(図は左側)ウイングのSW「上」を押してください。一度押したら、途中でやめずに全開するまであげて下さい。モーターの回転音を聞きながら押してください。自動で停止します。停止したらSWから手を離してください。</p>				Q	
△ <sub>1</sub>		△ <sub>2</sub>					
符号	年月日	符号	年月日	記事			

工作作業標準書		ウイング、緩作動不良修理方法				サービス課	
管理番号	M108-S	機種	大型ウイング(ウイング全般)				
関連Q看板		区分					
作成年月	2009年5月15日	工程					
No	写真またはイメージ図、注意事項・ポイント	作業内容及び必要工具				記号	
10	 <p>注:必ずSWから手を離さずに途中でやめないで下さい。 もし離したら、最初からやり直して下さい。</p>	<p>次にウイングのSW「下」を押してください。「上」と同様に一度押したら、途中でやめずに全閉するまでさげて下さい。モーターの回転音を聞きながら押してください。自動で停止します。停止したらSWから手を離してください。</p>				Q	
11		<p>終わりましたら、ユニットのカバーを閉めてキャブ内のウイングSWを一度切ります。</p> 				Q	
12	 <p>正常に戻りましたら、一度オイル量も確認下さい。 上記のようにウイングを閉めた状態で確認下さい。 また、右のとおりオイル量の確認状況を提示します。</p>	<p>再度ウイングメインSWをONIにし、ウイング作動が緩作動することを確認してください。</p> <p>各右図のとおり赤ポイントを基準として確認します。</p> 				Q	
△ <sub>1</sub>			△ <sub>2</sub>				
符号	年月日	記事	符号	年月日	記事		